

令和5年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会 がん登録・評価等部会 議事概要

1 日 時 令和5年12月11日(月) 10:00~11:30

2 場 所 web会議

3 出席者

委員	永田 知里	岐阜大学大学院医学系研究科疫学・予防医学分野教授
	牧山 明資	岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授
	山本 昌督	岐阜県医師会 常務理事
	小林 明人	小林法律事務所
	田嶋 珠樹	市町村保健活動推進協議会保健師部会(関市)
オブザーバー	氏平 高敏	飛騨保健所長
全国がん登録室	小平 良子	岐阜大学医学部附属病院 医療支援課医療支援係
事務局	井上 玲子	保健医療課長
	田中 和美	主幹兼がん・受動喫煙対策係長
	川瀬 仁美	技師
	成瀬 萌果	主事

4 議題

- (1) 令和4年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会がん登録・評価等部会議事報告
- (2) 全国がん登録2020年診断症例の確定遅延
- (3) 岐阜県のがん登録—2020年(令和2年)次集計結果—
- (4) 今年度の事業報告と来年度以降の取組みについて
- (5) 来年度の情報利用申請
- (6) 国立がん研究センターの情報利用申請

5 岐阜県からの報告

- (1) 第4次岐阜県がん対策推進計画について

6 議事概要

【(2) 全国がん登録2020年診断症例の確定遅延】

- 国立がん研究センターが管理している全国がん登録のシステムの不具合により、2020年診断結果の確定が遅延していることについて説明。
- 本来であれば今年度中に2020年次集計結果を発行する予定であったが、確定遅延により冊子の作成も来年度とすることとなった。

【(3) 岐阜県のがん登録—2020年(令和2年)次集計結果—】

- 全国がんシステムの不具合により正確な数字ではないが、集計を実施した。
- 傾向として届出数は全国がん登録が始まった2016年からほぼ横ばいであったが、2020年は減少している。
- 2020年次の県全体や二次医療圏別のがん罹患、死亡の現状について説明。
- 市町村別の5大がんの年齢調整罹患率・死亡率の集計を行い、岐阜県地図に数値による着色を行った。

【(4) 今年度の事業報告と来年度以降の取組みについて】

- 令和5年度は県民公開講座の資料にがん登録データを活用した。また、子宮頸がんリーフレットの作成や県の予算要求の際にも活用した。
- より活用しやすいよう、現在冊子に収録していた標準集計表をがん登録データとして県HPに掲載することを予定。
- 来年度以降も市町村別の分析を継続し、市町村で活用可能なデータを提供するとともに、がん登録を活用した県民への周知も行っていく。
- 新型コロナウイルス感染症の影響がある年度の集計結果について全国がん登録でも公表されるため、岐阜大学医学部附属病院と連携して注視していきたい。

【(5) 来年度の情報利用申請】

- 2020年次集計結果の作成に必要な情報利用の申請について審議を行った。
- 岐阜大学医学部附属病院の情報利用申請を承認。

【(6) 国立がん研究センターの情報利用申請】

- 国立がん研究センターの研究に必要な情報利用の申請について審議を行った。
- 国立がん研究センターの情報利用申請を承認。